

対話集会

テーマ

※申し込み不要

民泊条例改正について一緒に考える ～パブリックコメントって何？～

みなさんは「パブリックコメント」という
仕組みをご存じでしょうか？

これは、区が計画や条例をつくったり改正したりするときに
区民の皆さんから意見を募集し区政に反映していく大切な制度です。

せっかく直接区に声を届けられるチャンスなのに
あまり知られていないのが現状です。

今回はちょうど「民泊に関する条例改正案」が
パブリックコメントにかかっています。

観光やインバウンド、外国人との共生といったテーマとも
つながる大事な内容です。

今回の対話集会では、
「パブリックコメントとは何か」をわかりやすく紹介し、
「民泊条例改正」を題材に、みなさんと意見を交わします。
「自分の意見なんて届かない」と思っていた方にこそ
ぜひ参加していただきたいと思います。

2025 10/11 土 10:00~11:30

場所：豊島区長崎2-1-8 2階

お問い合わせ 080-5294-1140
keiko.miyazaki.mi@gmail.com

豊島区議会議員 宮崎けい子



地域と共に、みんなが生きやすい社会へ

宮崎けい子の活動



豊島区政に対し質問

今までに子育て、教育、不登校、福祉環境問題等を議会で質問。産後ドゥーラ産前産後ケア事業は新規事業に。



区政報告会や対話集会を実施

毎定例会後に区政報告会や対話集会を実施。テーマはその時々でトキワ荘を起点としたまちづくりや高齢者の孤独死問題等さまざま。



社会や地域の課題を学ぶ

区内外の視察や勉強会で地域課題を学習。最近では豊島区社会福祉協議会にて福祉の現状をヒアリング。また茨木市では市民参加の手法や市民活動施設を見学。



区民の要望を届ける

区民の要望を担当課に直接伝え改善を求めます。写真は区長メッセージの寄稿をお願いに生活クラブの方々と環境清掃部へ伺った一枚。



区民の意見を聞き、区政を発信

街なかやSNS等を通じ区民の相談や要望を随時聞く活動をしています。内容によっては後日面談し共に区役所へ赴くことも。

宮崎けい子 略歴

1989年、豊島区南長崎生まれ。椎名町小学校、十文字中学高校を経て、早稲田大学文化構想学部を卒業。2019年第一子。大学時代には外国語を学び、後に法人営業や航空業界で働く。働く中で生きづらさや子育て世代が直面する現実に違和感を覚え政治を志す。地元豊島区南長崎から区議会議員選挙に挑戦し独自の選挙方法を実践し試行錯誤を重ねながらも議席を得る。

ぜひご登録を!

友だち追加 ↓



LINE 子育てオプチャ
些細なこともここで相談!



宮崎けい子とLINEでつながりませんか?
ご意見ご相談などお気軽にお寄せください。
←ぜひ、こちらのQRコードからご登録をお願いします。